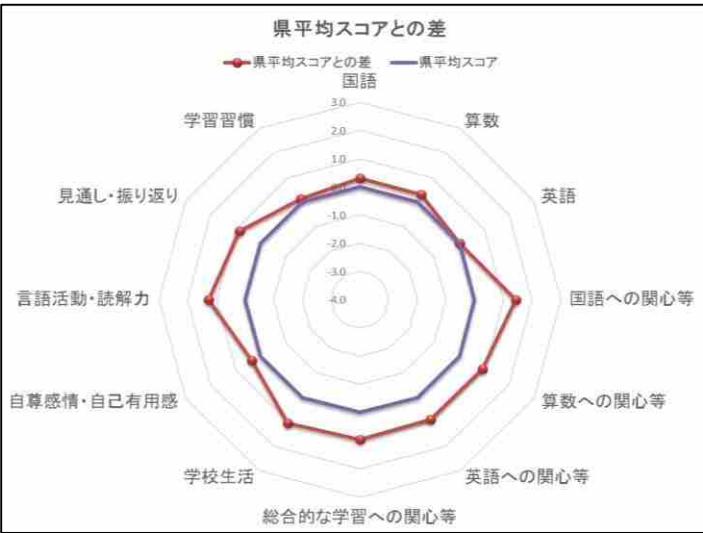


平成30年度 島根県学力調査結果及び分析・対策(松江市立島根小学校)

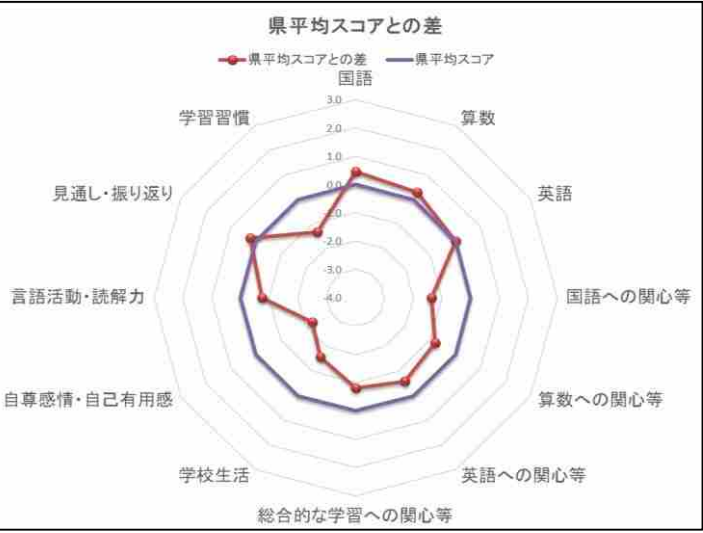
(1) 学力調査結果から見られた傾向

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	国語	○既習漢字の読みは定着している。 ○目的に応じて文章を書くポイントや、効果的な表現について理解している。 ●叙述に即して場面を読み取ったり、複数の叙述を比べながら表現の効果などに着目して読むことが苦手。	・漢字会や添削(自己採点)を工夫した漢字練習の継続。 ・条件や支持に合った短文づくりなどに取り組む。
	算数	○数と計算の四則計算や、分数・小数の意味がよく理解できている。 ○図形の特徴をよくとらえており、空間認知にも優れている。 ●小数の文章題において、整数を基準に積と商を求めようとする傾向が強く、題意を理解して立式する力がまだ不足している。	・演算決定を求める問題については、児童に考えさせる時間をとり、自分の言葉で説明できる力を育てるような取り組みを行う。 ・基礎基本の内容を定着させるための、毎月の計算会を継続する。
6年	国語	○自分の考えを条件に合わせて書く力がついてきている。 ○漢字が定着している。 ●段落相互の関係を理解し、文の構成をとらえることがやや苦手。	・文を要約する機会を多く持たせる。 ・学力向上のための授業以外の時間設定の継続や、家庭学習での反復練習をさせる。
	算数	○計算力があり、正確に問題を解くことができる。 ●問題を最後まで読まずに答えを導きだそうとする傾向がある。	・問題から読み取ったことを、関係図や線分図にきちんとかく習慣や、式の意味を説明することなどを積み上げる。 ・基礎的な計算の技能の定着を図る計算会を継続する。

(2) 各学年・各教科の調査結果チャート



6年



(参考) 平均正答率

		国語	算数
5年生	本校	68	61
	松江市	63	55
	島根県	63	55

受検者数
5年生 20 人

各スコアの範囲は-4から+3までで、島根県のスコアは基準値の0となっています。
スコアが0より大きければ大きいほど、島根県よりも「当該教科で平均正答率が高かった」、あるいは「当該カテゴリで肯定的回答が多かった」という結果になります。

(参考) 平均正答率

		国語	算数
6年生	本校	75	65
	松江市	69	60
	島根県	67	59

受検者数
6年生 18 人

(3) 生活・学習に関する意識調査から見られた傾向

平成31年2月15日

		成果と課題(○:成果、●:課題)	対策
5年	授業改善に関わる事項	○話し合い活動を多く取り入れたことで、調べたことなどを発表することはできるようになってきた。 ●あまり勉強が好きではない。 ●自分の考えや思いを伝えることはやや苦手。	・人の役に立ちたいという意識が高いので、授業と関連付けていこうにすると楽しく学べるのではないかと。
	家庭学習に関わる事項	○宿題に積極的に取り組む児童が多い。 ●メディアの長時間利用があり、家庭学習の時間が短い。	・家庭の意識改革が必要。
6年	授業改善に関わる事項	○話し合い活動を多く取り入れたことで、調べたことなどを発表することはできるようになってきた。 ●勉強が好きではない。 ●自分の考えや思いを伝えることはやや苦手。	・人の役に立ちたいという意識が高いので、授業と関連付けていこうにすると楽しく学べるのではないかと。
	家庭学習に関わる事項	○宿題には積極的に取り組む児童が多い。 ●自分で計画を立てて予習復習をすることは定着していない。 ●メディアの長時間利用があり、家庭学習の時間が短い。	・工夫して自学に取り組めるように、学習計画の立て方を知らせ、積極的に家庭学習ができるようにしていく。

(4) 生活・学習に関する意識調査の結果

